

## 2009年度上期決算報告

2009年11月4日  
日産自動車株式会社

2009年度上期決算報告

### 主要財務指標

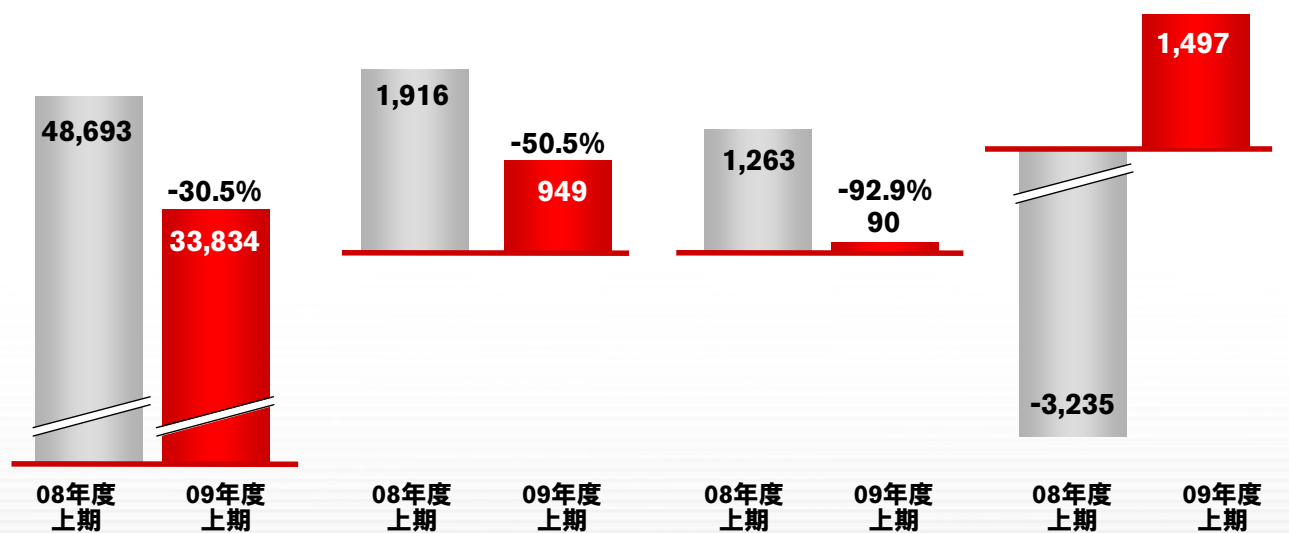
(億円)

売上高

営業利益

当期純利益

フリーキャッシュフロー  
(自動車事業)



# 09年度上期 実績

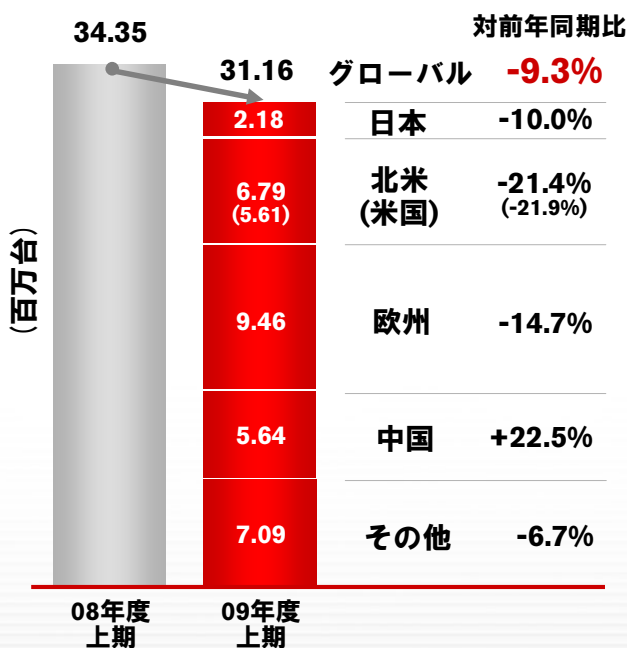
## リカバリープラン進捗

## 09年度 見通し

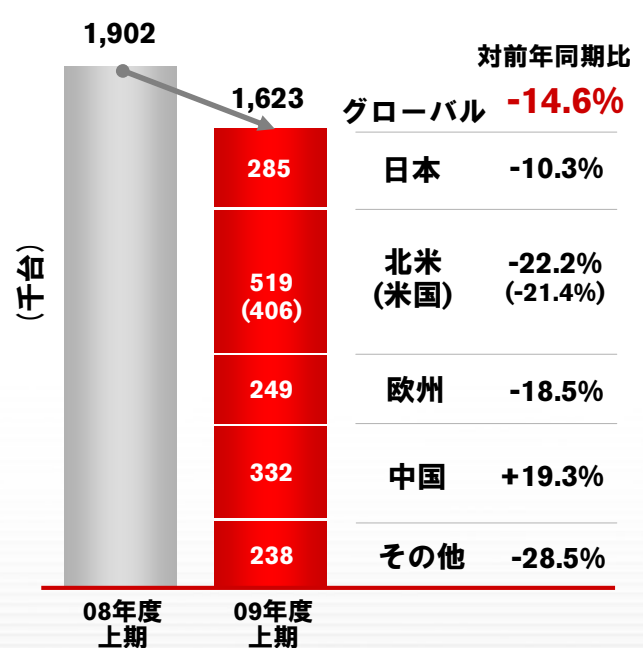
## 将来の優先課題

## グローバル販売実績

### 全需\*



### 販売台数



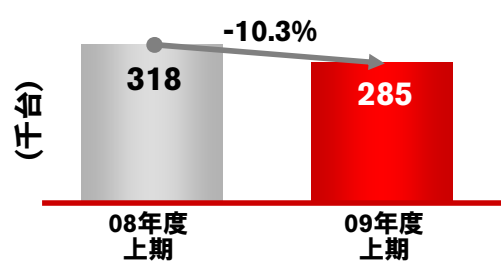
# 09年度上期 新車投入



グローバル新規投入車種  
地域別投入車種

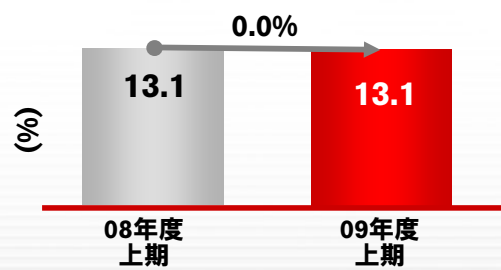
## 販売実績：日本

### 販売台数



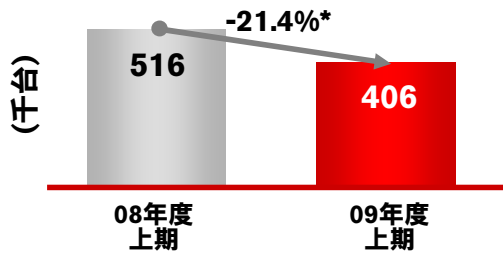
- 上期の全需は10.0%減の220万台
- セレナやノートを筆頭に「Nissan ECO」シリーズが販売に貢献し、第2四半期の販売台数は、昨年と同水準を維持

### 市場占有率



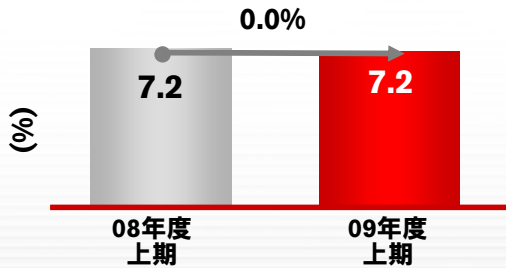
# 販売実績：北米

## 米国 販売台数



- 米国の全需は21.9%\*減の560万台
- 米国市場占有率は7.2%を維持
- スクラップインセンティブ（CARSプログラム）における市場占有率は8.7%
- カナダ: 販売台数は6.3%減の45.3千台、市場占有率は0.3%増の5.4%
- メキシコ: 販売台数は33.9%減の67.3千台、市場占有率は0.3%減の20.1%

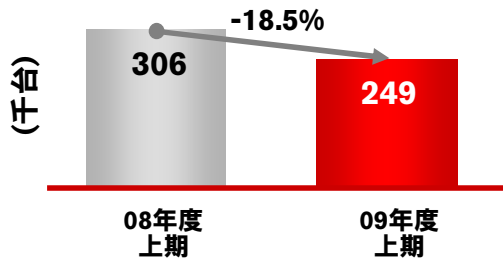
## 米国 市場占有率



6 \* 営業日数調整前

# 販売実績：欧州

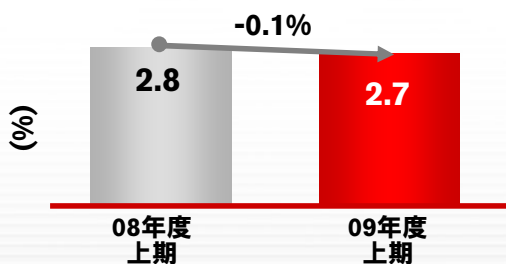
## 販売台数



- 全需は14.7%減の950万台
- スクラップインセンティブが引き続き寄与し西ヨーロッパの販売は4.4%増加（第2四半期は18.0%増）
- ロシアの販売台数は85.8千台から64.2%減少し、30.7千台

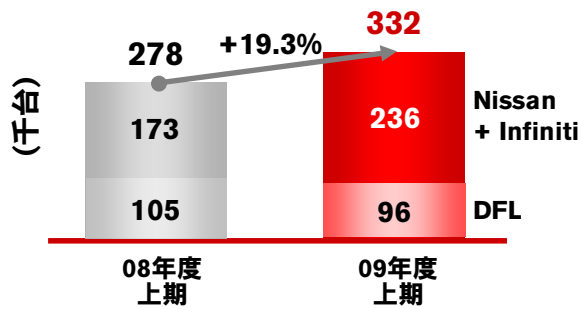
市場占有率	08年度 上期	09年度 上期
ロシア	5.3%	4.3%
ロシアを除く欧州	2.3%	2.5%

## 市場占有率



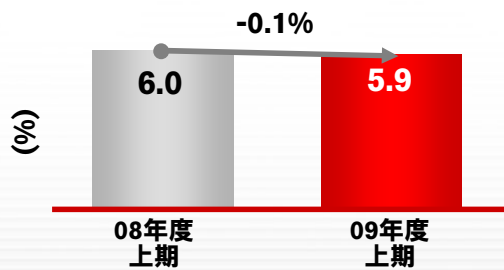
## 販売実績：中国（1月 - 6月）

### 販売台数（ブランド別）



- 全需は22.5%増の560万台
- DFL乗用車事業の販売台数は41.3%増の225.1千台
- マイナーチェンジによるシルフィの販売台数増加
- 2009年度第3四半期(7月-9月)の日産の販売台数は、71.6%増の209.2千台
- 旺盛な需要に対応するため、広州の花都工場を09年10月より3直化

### 市場占有率



ティーダ

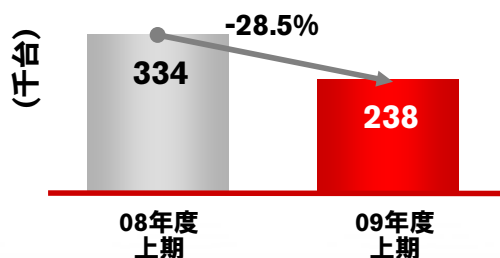


シルフィ



## 販売実績：その他市場

### 販売台数



- 中東の販売台数は39.1%減の78.7千台
- 豪州の販売台数は13.9%減の25.9千台
- タイの販売台数は5.8%減の14.5千台

ティアナ

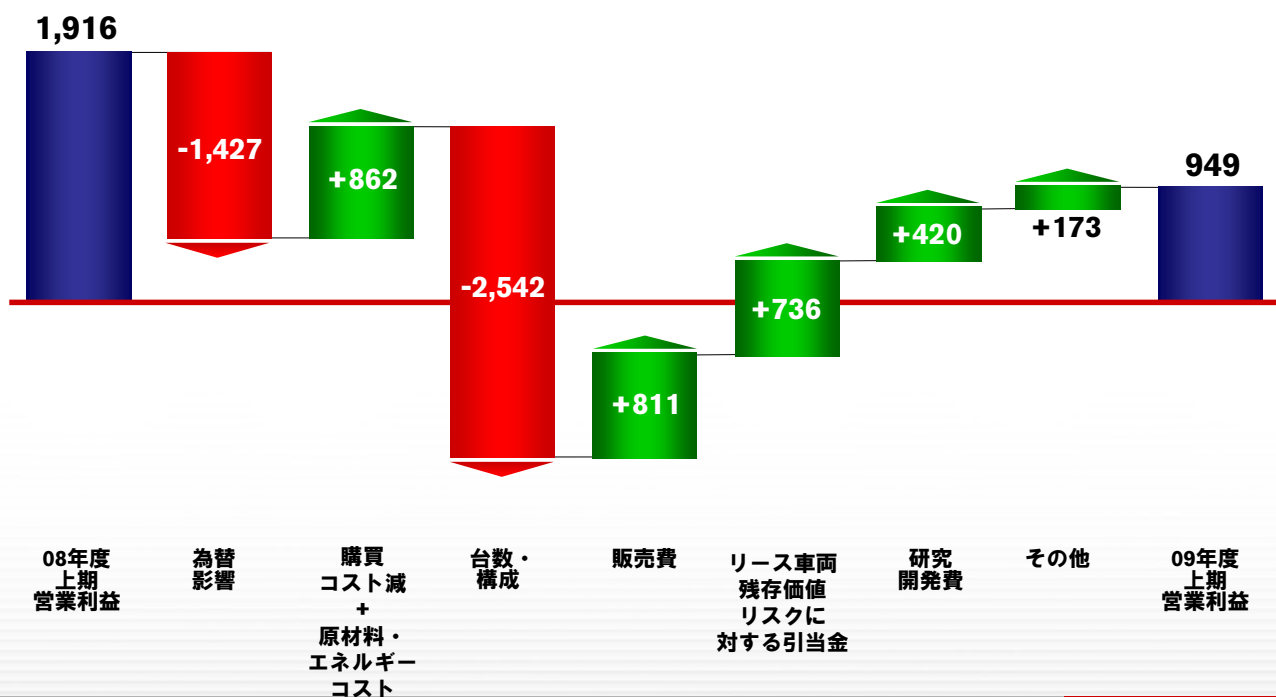


# 09年度上期 財務実績

(億円)	08年度 上期	09年度 上期	差異
売上高	48,693	33,834	-14,859
営業利益	1,916	949	-967
営業外損益	111	-617	
経常利益	2,027	332	-1,695
特別損益	-334	-129	
税金等調整前当期純利益	1,693	203	-1,490
税金費用	-338	-116	
少数株主利益	-92	3	
当期純利益	1,263	90	-1,173
為替レート	106.1 円/ドル 162.8 円/ユーロ	95.5 円/ドル 133.2 円/ユーロ	-10.6 円/ドル -29.6 円/ユーロ

# 09年度上期 財務実績 営業利益差異分析

(億円)



## 09年度上期 実績

### リカバリープラン進捗

## 09年度 見通し

## 将来の優先課題

## リカバリー・プラン進捗

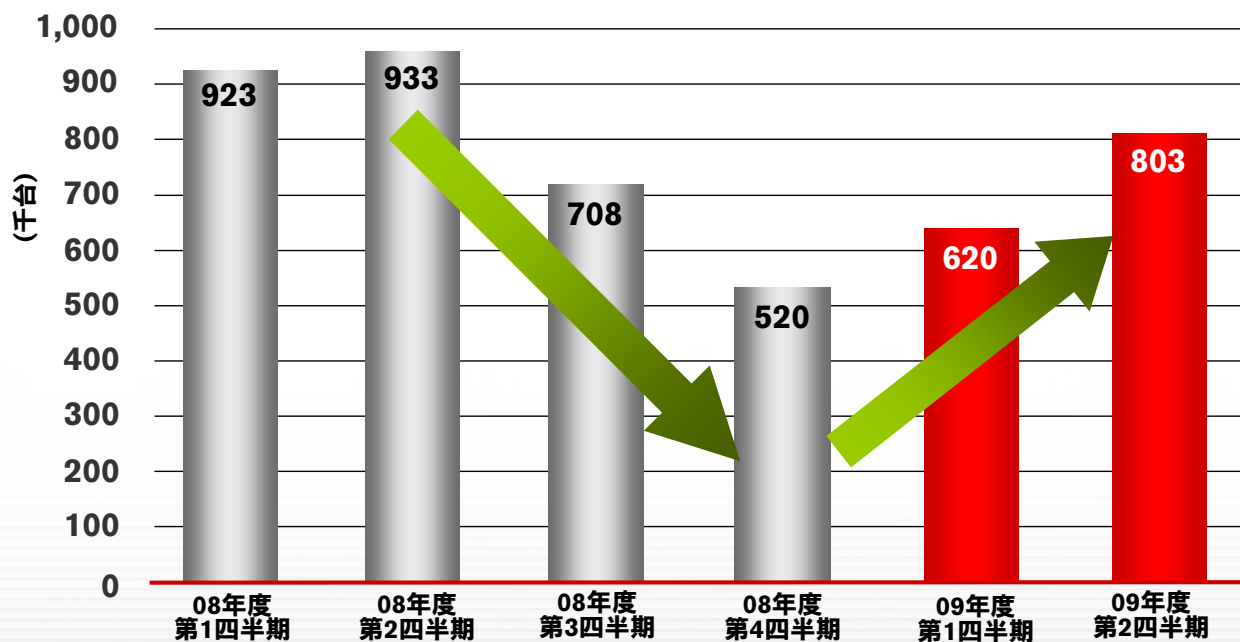
### リカバリー・プランに基づく活動は順調に進捗

#### リカバリーコミッティ スコアカード

- グローバル全需
- 販売台数 / 市場占有率
- 営業利益
- フリーキャッシュフロー
- ソーシング見直し
- 部品コスト削減
- 低収益車種の収益改善
- 一般管理費
- 買掛金 / 売掛金
- 在庫

# 生産台数

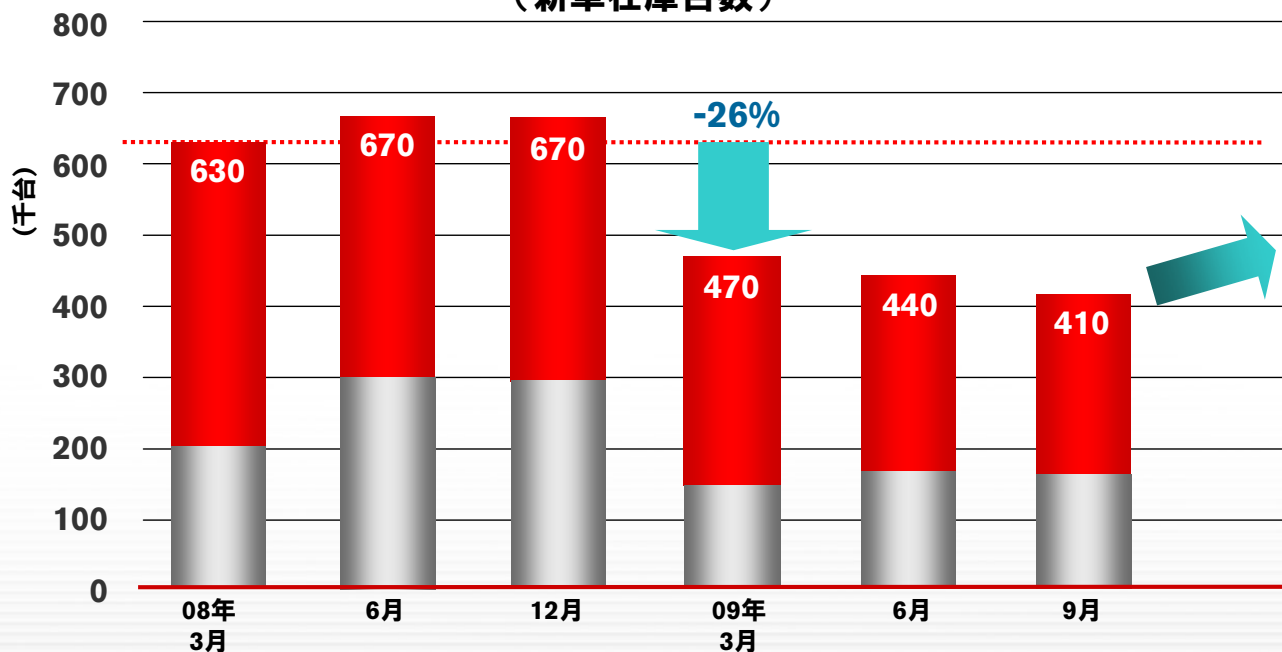
生産台数は回復基調



# 在庫管理

在庫台数は低い水準を維持

(新車在庫台数)





## 09年度上期 実績

## リカバリープラン進捗

## 09年度 見通し

## 将来の優先課題

## 09年度リスクと好機

### リスク

- 為替レート
- 原材料価格の反発
- サプライヤーの経営悪化
- 全体需要の更なる減少

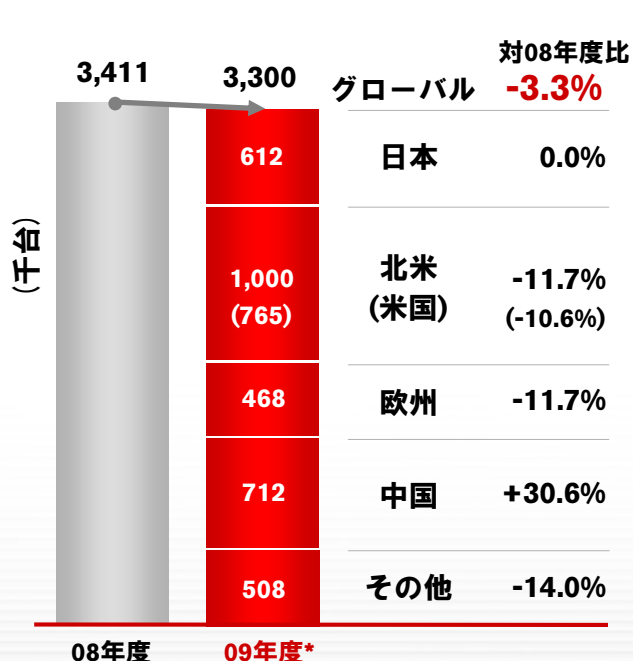
### 好機

- 為替レート
- 中国
- ルノーとのシナジー

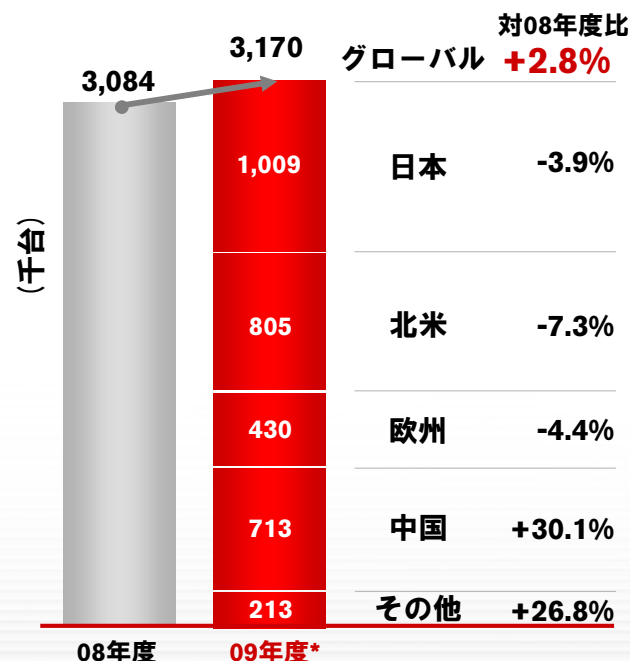
# 09年度見通し

## 販売台数見込み・生産計画

### 販売台数



### 生産台数



# 09年度見通し

## 2009年11月4日修正

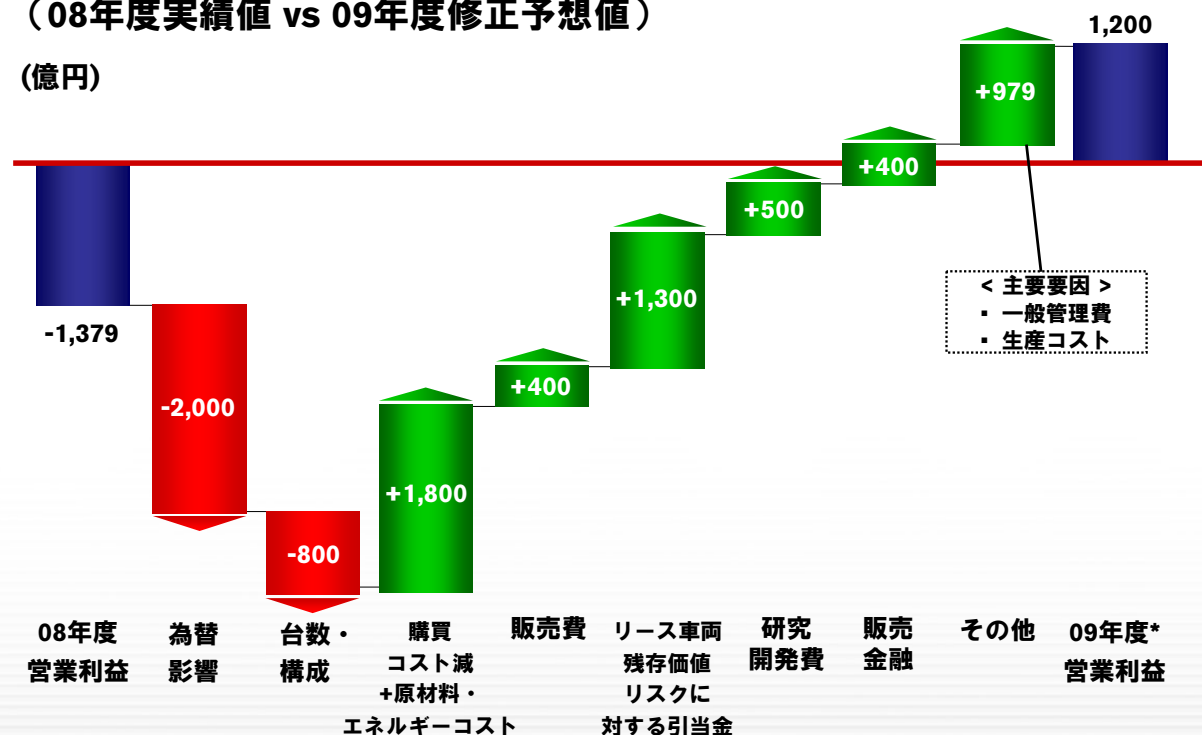
(億円)	(A) 08年度 (通期)	09年度 (上期)	09年度 (下期)*	(B) (通期)*	(B)-(A) 差異 (通期)
売上高	84,370	33,834	36,166	70,000	-14,370
営業利益	-1,379	949	251	1,200	+2,579
経常利益	-1,727	332	-132	200	+1,927
当期純利益	-2,337	90	-490	-400	+1,937
研究開発費 対売上高比	4,555 5.4%	1,711 5.1%	2,239 6.2%	3,950 5.6%	-605
設備投資 対売上高比	3,836 4.5%	889 2.6%	2,361 6.5%	3,250 4.6%	-586
想定為替レート 円/ドル 円/ユーロ	100.7 144.1	95.5 133.2	85.0 130.0	90.0 131.6	-10.7 -12.5

# 09年度見通し

## 営業利益差異分析

(08年度実績値 vs 09年度修正予想値)

(億円)



20 \* 2009年11月4日時点予想値

2009年度上期決算報告

## 09年度上期 実績

## リカバリープラン進捗

## 09年度 見通し

## 将来の優先課題

## グローバルコンパクトカーの立上げ

グローバルに急成長するコンパクトカー需要に対応

2010年3月のタイでの生産開始を皮切りに  
3年間で3モデル投入



## ゼロ・エミッション車でリーダーになる

ゼロ・エミッションモビリティ  
量販に向けた進捗状況

- 電気自動車ラインアップ：  
プロジェクト実行中の3車種（リーフ、小型商用車、小型ラグジュアリーカー）に加え、コンセプトモデルの1車種（ランドグライダー）
- 2010年初旬から日本、米国、欧州で「リーフ」の予約受付開始
- 日産と住友商事、電気自動車用バッテリーの2次利用事業の検討開始
- 日産と昭和シェル、太陽電池とリチウムイオンバッテリーを使用した急速充電システムの共同開発を検討開始

ゼロ・エミッション車でリーダーになる

ゼロ・エミッションモビリティ  
量販に向けた進捗状況



**NISSAN**